

特別会計

特定の事業を行うために、一般会計とは別に運営する会計です。

特別会計	会計別	区分	歳入	歳出	歳入－歳出
	国民健康保険		65億4,102万円	65億4,102万円	0万円
	後期高齢者医療		13億167万円	12億9,484万円	683万円
	介護保険		75億4,363万円	72億8,260万円	2億6,103万円
	加賀山代温泉財産区		1億2,804万円	1億2,423万円	381万円
	加賀山中温泉財産区		2億1,282万円	2億568万円	715万円
	合 計		157億2,717万円	154億4,836万円	2億7,882万円

企業会計

民間企業のように料金収入(事業収益)により運営する会計です。

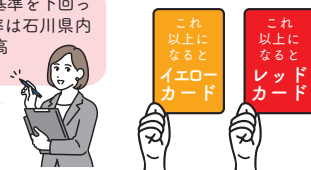
企業会計		歳入	歳出	歳入－歳出
	病院事業会計	118億8,682万円	122億6,222万円	△3億7,540万円
	水道事業会計	38億741万円	38億8,415万円	△7,674万円
	下水道事業会計	41億7,816万円	41億350万円	7,466万円
	合 計	198億7,239万円	202億4,987万円	△3億7,748万円

※1万円未満を四捨五入しているため、合計値が合致しない場合があります。

健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく財政指標です。

全ての比率が国の定める基準を下回っていますが、将来負担比率は石川県内市の平均値と比較すると高い水準にあります。



指標の種類	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度石川県内市		国の定める基準	
				平均値等	基準超団体数	早期健全化基準(危険ゾーン)	財政再生基準(財政破たん)
実質赤字比率 (一般会計の赤字の度合い)	(赤字なし)			赤字団体なし	なし	12.54%	20.00%
連結実質赤字比率 (全会計を通じた赤字の度合い)	(赤字なし)			赤字団体なし	なし	17.54%	30.00%
実質公債費比率 (市の借金返済額の負担の度合い)	8.7%	8.2%	7.7%	9.8%	なし	25.0%	35.0%
将来負担比率 (市が背負っている債務の度合い)	106.8%	104.1%	108.7%	43.2%	なし	350.0%	設定なし

※いずれの指標も値が小さいほど財政が健全であることを表します。

令和6年度石川県内市の平均値等は、総務省の公表資料から算出した11市の単純平均値です。

令和7年度 決算報告

図 財政課

☎0761-72-7805



加賀市の財政状況をお知らせします

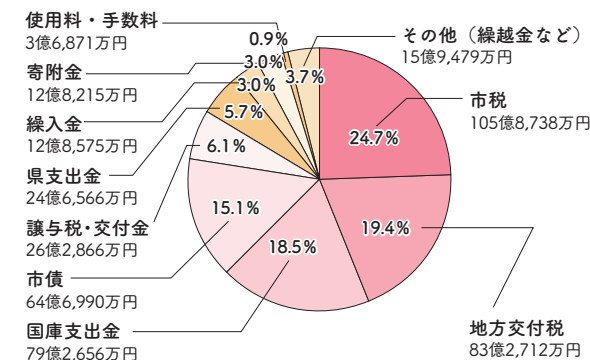
一般会計

令和7年度一般会計決算額は、歳入が429億3,668万円、歳出が417億8,346万円で、令和8年度に繰り越した事業に充てるお金を差し引いた実質収支は、9億1,370万円の黒字となりました。

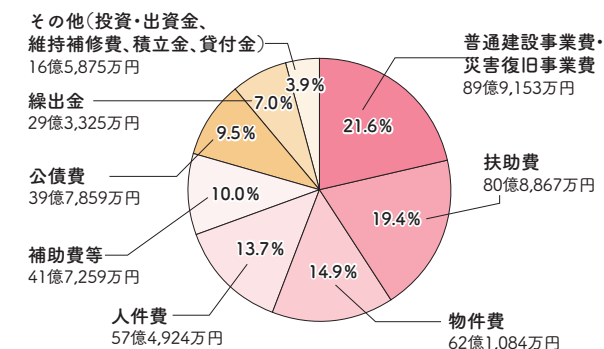
項目	金額	説明
歳入総額(A)	429億3,668万円	年間の収入総額
歳出総額(B)	417億8,346万円	年間の支出総額
歳入歳出差引額(C) (A)－(B)	11億5,322万円	歳入総額から歳出総額を引いた額(形式収支)
翌年度繰越財源(D)	2億3,951万円	令和8年度に繰り越した事業に充てる額
実質収支額(E) (C)－(D)	9億1,370万円	歳入歳出差引額から翌年度繰越財源を除いた額(実質的な黒字額)

令和7年度の一般会計決算は黒字です。

歳入
429億
3,668万円



歳出
417億
8,346万円



※1万円未満を四捨五入しているため、合計値が合致しない場合があります。